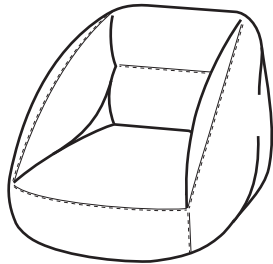


空気のできたソファ



組立・取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で正しくお使いください。
また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

2023年11月2日

製品仕様 (いす類の品質表示)

品名	空気のできたソファ イエロー	空気のできたソファ グレー	空気のできたソファ グリーン
規格	ポリエステル		
JAN	4550583435868	4550583435875	4550583829711
製品寸法	約幅950×奥行950×高さ725 mm		
座面の高さ	270 mm		
製品重量	約4.9 kg		
用途	室内用ソファ1人用		
材質	構造部材:	エアバッグ本体:塩化ビニル樹脂 エアバッグ表面部:レーヨン	
	張り材:	ポリエステル100%	
	クッション材:	ウレタンフォーム	
	ポンプ:	本体:ポリプロピレン ホース:ポリプロピレン、ポリエチレン	
原産国	中国		

ご使用方法

移動について

●移動させる際は、背面の持ち手を持って持ち上げ、製品を引きずらないでください。製品破損や床面へのキズ、ケガしたりするおそれがあります。

廃棄について

●廃棄の際は、居住地域の自治体のルールに従い、処分してください。

お手入れ方法

保守・点検

●長期間、使用していると、空気が抜けてくる場合があります。定期的に空気を入れてください。
●害虫を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。放置すると虫害が拡大するおそれがあります。

生地のお手入れ

●通常のお手入れは、やわらかい布で乾きさせてください。ほこりなどはブラシや掃除機(弱設定)などで取り除いてください。
●コーヒーなどひどい汚れの時は、ぬるま湯に3~5%に薄めた中性洗剤を入れた中にやわらかい布を浸し、よく絞って表面を叩くようにふき取ってください。その後、水に浸した布で洗剤をよくふき取り、自然乾燥してください。
●カバーの洗濯方法については、カバーの品質表示ラベルに従い、正しくお取り扱いください。

お問い合わせ先

製品のお問い合わせは、お買い上げの販売店もしくは下記お客様相談室までご連絡ください。

株式会社 良品計画

お客様相談室でんわ
0120-14-6404

重要なお知らせ (安全上のご注意)

ここに示した警告・注意事項はお使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。

⊘ してはいけない「禁止」の内容です。

ⓘ 実行しなければならない内容です。

警告 死亡や重傷などに結びつくおそれがあるもの

- 乳幼児を寝かさないでください。床へ落下したり、窒息したりする原因となることがあります。
- 保護者の目の届かない場所で、お子さまだけで使用させないでください。思わぬケガの原因となります。
- タバコの火などを製品に落とさないでください。火災の原因となります。
- 水上では使用しないでください。溺れるなど重大な事故につながるおそれがあります。
- 指定の用途以外で使用しないでください。破損してケガをするおそれがあります。
- 座りながら製品を傾けたり、不安定な姿勢で使用したりしないでください。転倒や破損、床をキズつける、ケガの原因となります。
- 座面の上に立ったり、飛び乗ったり、逆の向きや、背もたれの上に座ったりしないでください。転倒や破損、ケガをするおそれがあります。
- 座面に浅く腰掛けしないでください。転倒や破損、ケガをするおそれがあります。
- 座面以外に座らないでください。思わぬケガの原因となります。
- ストーブなど引火するおそれのある物を近くに置かないでください。火災の原因となります。
- 製品で電化製品の電源コードを踏まないでください。コードが破損し、感電や火災の原因となります。
- 破損や変形した状態では使用しないでください。製品の強度が弱くなりケガをするおそれがあります。
- 修理や改造はしないでください。製品の強度が弱くなり、ケガをするおそれがあります。
- 不要になった梱包材は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどしたときに、口や鼻をふさぎ、窒息するおそれがあります。
- エアバッグに無理な力を加えたり、とがったものを近づけたりしないでください。破損するおそれがあります。



注意 傷害を負う可能性や物的損害が生じるおそれがあるもの

- 直射日光や冷暖房器具などの熱や風が製品に直接当たらないようにしてください。エアバッグ中の空気が膨張し破裂したり、結露するおそれがあります。
- 組み立て時は、組み立てに必要なスペースを十分に確保し、敷物を敷いてください。床や既存の家具のキズ防止になります。
- 組み立ては、大人2人以上で行ってください。1人で作業すると、転倒や破損、床をキズつける、ケガの原因となります。
- 組み立て中にパーツなどの不足、不備があった場合は、組み立てを中止してください。取り付けが不完全だと強度が低下し、破損、ケガをするおそれがあります。
- 壁から少し離して設置してください。空気の滞留や壁側の結露を防ぎ、カビの発生防止になります。また、壁に直接触れないことで、壁紙の変色防止にもなります。



行う

お願い(その他 注意)

- 平らで安定した場所に設置してください。不安定な場所での使用は、転倒してケガをしたり、製品のゆがみ、破損の原因になることがあります。
- 使い始める時は、室内の換気を十分にしてください。接着剤などに含まれるホルムアルデヒドが残っている可能性があり、化学物質に敏感な体質の方や乳幼児などアレルギー症状をおこすおそれがあります。
- 移動をする際は、大人が移動させてください。お子さまが無理に移動させると、破損、ケガをするおそれがあります。
- シンナーなどの有機溶剤や漂白剤などの薬剤でお手入れしないでください。変色や変形の原因となります。
- 長時間、化学雑巾を接触させたままにしないでください。変色や表面がはがれる原因となります。

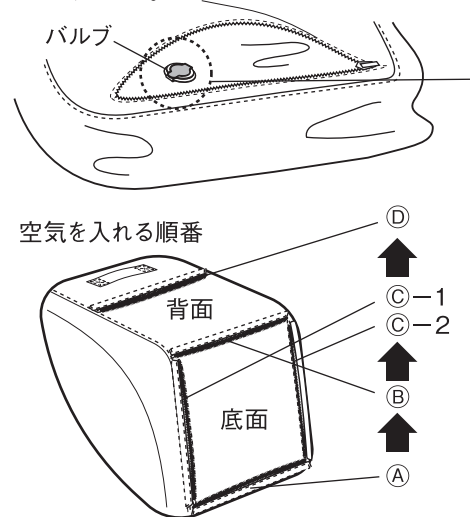
パーツリスト

※(A)、(B)、(C)、(D)、(E)、(F)はGカバーの中に入っています。

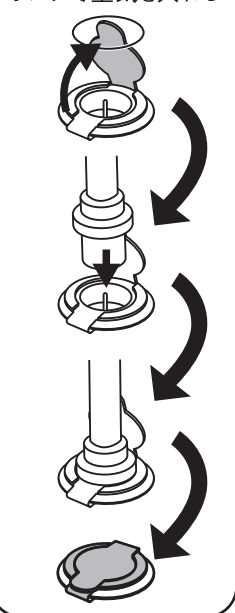
<p>ⓓ エアバッグ(首) * ×1</p>	<p>ⓔ クッション大(座面上側) * ×1</p>	
<p>ⓑ エアバッグ(腰) * ×1</p>	<p>ⓕ クッション小(座面下側) * ×1</p>	
<p>Ⓒ-2 エアバッグ * ×1</p> <p>座って右側</p>	<p>Ⓐ エアバッグ(座面) * ×1</p>	<p>Ⓒ-1 エアバッグ * ×1</p> <p>座って左側</p>
<p>ⓖ カバー×1</p>		<p>ⓓ ポンプ×1セット</p>

組立方法

- 1** ⑥カバーのファスナーを開き、バルブのふたを開けて、④をバルブに差し、エアバッグ①(A)、②(B)、③(C)、④(D)の順に空気を入れてください。

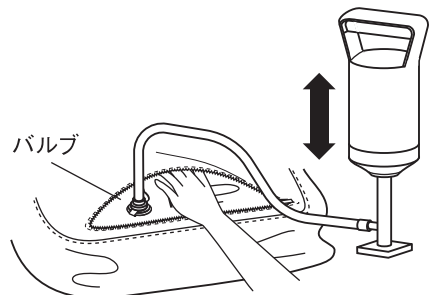


ポンプで空気を入れる



空気を入れ終わったら、バルブのふたに隙間がないように閉めてください。空気が漏れるおそれがあります。

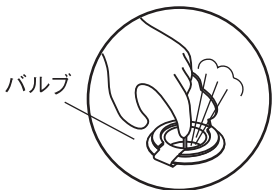
- 2** ①(A)、②(B)、③(C)、④(D)が、⑥カバーの隅まできちんと広がっているか確認してください。空気が充分に入っていないようなら手を入れてエアバッグを広げながらポンプで空気を入れてください。



⚠️ 注意

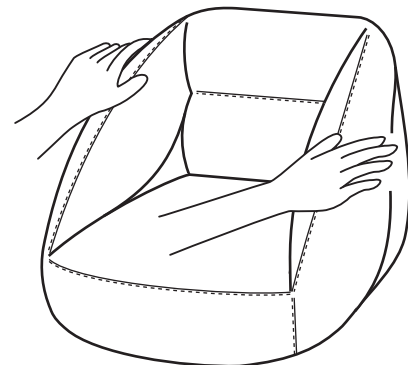
- ① 空気を入れすぎないようにしてください。破裂する可能性があります。

- ② エアバッグに空気が充分入ったのを確認できたら、⑥カバーのファスナーを閉じてください。



ファスナーが閉まらない場合は、バルブの図の部分を押しながら空気を抜き、調整してください。

- 3** 製品を起こして、カバーを整えます。



エアバッグに⑥カバーがフィットしていない場合は**2**に戻り、空気を抜き・入れる微調整を行ってください。

⚠️ 注意

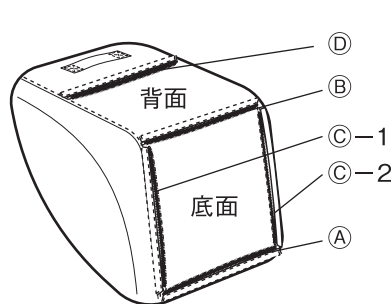
- ① 使用前にバルブがゆるんでいないか、定期的を確認してください。空気が抜けた状態で使用するとおそれがあります。
② 直射日光やエアコンの風が直接当たる場所で使用しないでください。空気が膨張してエアバッグが破裂したり、結露することがあります。

カバーの脱着方法

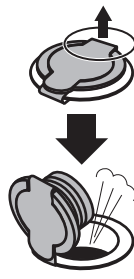
カバーのはずし方

カバー洗濯時には、全てのエアバッグとクッションを取り出します。

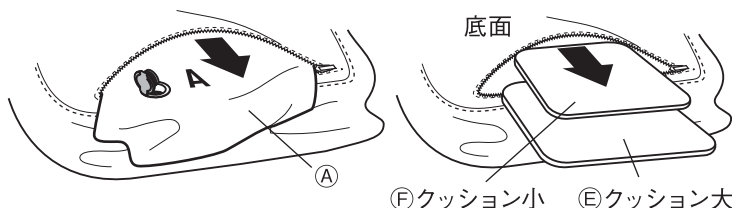
- 1** ⑥カバーのファスナーを開け、下図のように各エアバッグのバルブのふたを開け、エアバッグの空気をすべて抜きます。



一気に空気を抜く



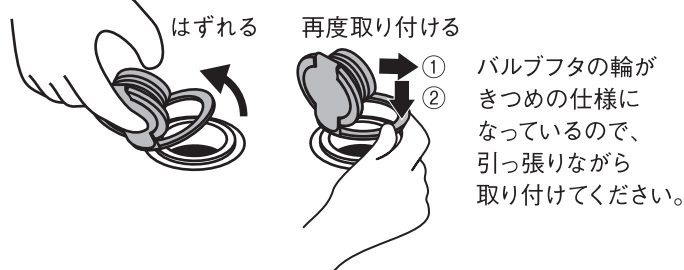
- 2** 空気を抜いたら、各エアバッグを取り出します。また①(A)エアバッグを取り出すと⑥カバー内側に⑤クッション大、⑥クッション小が入っているの、それらを取り出し、カバーのみの状態にしてから洗濯します。



お願い (その他注意)

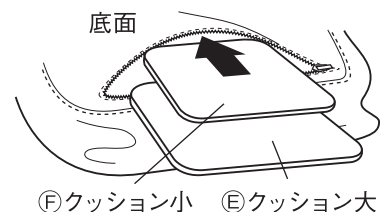
- カバーの洗濯方法については、カバーの品質表示ラベルに従い、正しくお取り扱いください。
- エアバッグ①(A)、②(B)、③(C)、④(D)、⑤クッション大、⑥クッション小は洗濯できません。

バルブのフタはちぎれ防止の為、引っ張りすぎるとエアバッグからはずれる構造になっています。

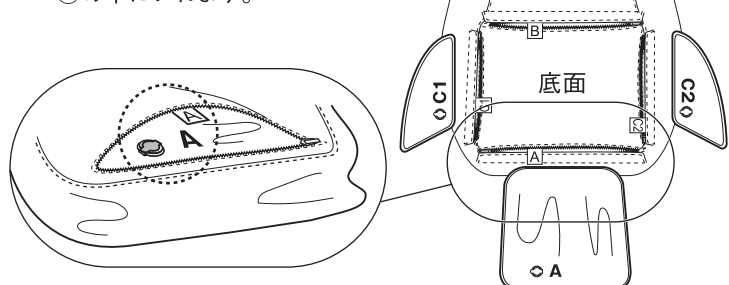


カバーの取り付け方

- 1** ⑥クッション小と⑤クッション大を右図の向きで⑥カバーの中に入れます。



- 2** ⑥カバーのファスナーを開けたところにあるラベル表示と、エアバッグ①(A)、②(B)、③(C)、④(D)が合うようにそれらを⑥の中に入れます。



- 3** 「組立方法」の手順で、空気を入れていきます。